

地区を語る会

わだい④

10月23日から29日にかけて、旧小学校区ごとに2回目の「地区を語る会」が行われました。4地区全体で約100名が参加。前回話し合われた、地域でできそうなことを絞り込み、具体的に誰ができそうかなどの意見を出し合いました。

今回の話し合いで出された意見は地区ごとにまとめられ、「地区びじょん」として完成させていきます。みなさんの意見が盛り込まれた地区びじょんは、町第7次総合発展計画にも反映されます。



第2回町内会長会議

わだい⑤

11月1日、第2回町内会長会議が中央公民館で行われ、冬を前にしての町の雪対策や除雪計画の確認と協力依頼などについての説明がありました。

また、会議の後、山形県自主防災アドバイザーの矢作俊郎氏（大蔵村）を講師に防災講習会も開催されました。講習会では、自主防災組織の立ち上げの重要性、災害時に家庭でできることのほか、「自らの命は自らが守る」意識を持つことなど、災害に対する備えの大切さを再確認していました。



修学旅行で舟形町をPR

わだい⑥

11月7日、舟形中学校の2年生48名が、修学旅行で東京都港区麻布地区総合支所を訪問。舟形町の魅力をPRしてきました。これは、地域を学び、地域の魅力を発見・発信することで、郷土愛を育むことを目的としています。

生徒たちは、職業体験学習「トライワーク」で学んだ知識を生かして、町特産の米やねぎ、ラズベリージャム、笹巻などを販売。来訪者とふれあいながら貴重な経験をしました。



自動車学校で交通安全を学ぶ

わだい①

10月15・17日、かもしかクラブの交通安全教室が新庄市内の自動車学校で行われ、舟形ほほえみ保育園の年長児と年中児が参加しました。

この日は自動車学校の方を講師に、車の危険性やチャイルドシートの大切さなどを学んだほか、実際の車や自動車学校のコースを使った指導もありました。子どもたちは公道と同じ環境下での体験学習に興味津々になりながら、真剣に学んでいました。



県内外から鮭調査釣りに

わだい②

10月19日から11月10日まで、小国川鮭有効利用調査釣りが行われました。初日の19日には安全祈願祭が行われ、県内外から約20名の釣り人が集まり、調査釣りに参加しました。

小国川漁業協同組合（組合長 高橋光明さん）では、小国川の最上川合流点から上流800m地点で川幅いっぱいの“止め”を作り、「ウライ」と呼ばれる仕掛けで鮭を捕獲。捕まえた鮭から採卵・受精させ、来年の春に稚魚を放流する取り組みを行なっています。



日頃の応援に感謝

わだい③

10月22日、スポーツ少年団野球「舟形ビッグサンダーズ」の児童34名が、町内5ヵ所に分かれてゴミ拾いを行いました。これは、日頃のスポーツ少年団の活動に対する地域のみなさんの理解や応援に、少しでもお返しをしたいとキャプテンの6年生阿部唯星くんが中心となり行なったものです。

小雨の降る中、約1時間の美化活動を行い、きれいになった町に児童たちもうれしそうでした。



11/13 町道除雪安全祈願祭
除雪作業の安全を祈る



▶十二河原河川公園で、除雪作業の安全と無事故を祈願しました。

11/13 カーブミラーの寄贈
交通事故防止のため



▶全国共済農業協同組合連合会山形支部から、カーブミラー4基が寄贈されました。

10/27 舟形小学校
めがみ学習発表会



▶児童たちは劇や太鼓、合唱など、練習の成果を観客の前で披露しました。

10/26 舟形中学校
舟友祭



▶生徒たちの作品展示のほか、合唱やダンス、バザーで盛り上がりました。

10/26 町総合防災訓練
地域の予防消防のため



▶長尾町内会や消防団のみなさんが、万に備え地域の防災を確認しました。

10/20 舟形町長杯ゴルフ大会
ベストスコア目指して



▶秋晴れの下、84名がプレーを通して交流を図りました。